



カンボジア/プノンペン経済特区(PPSEZ)、 ポイペトPPSEZのご紹介 (販売代理店 住友商事株式会社)

住友商事は長年に亘って蓄積された経験とノウハウを活かし、ベトナム・インドネシア・フィリピン・ミャンマー・インド・バングラデシュで工業団地ビジネスを展開、カンボジアにおいてはプノンペン経済特区社と業務提携を結び、プノンペン経済特区の販売代理を行ってまいりましたが、この度カンボジアのポイペトにおきましてもポイペトPPSEZの販売代理業務を開始致しました。

投資先として注目されつつあるカンボジアの魅力



1. 立地的優位性

タイ、ベトナム、ラオスの3ヶ国と国境を接し、バンコク～ホーチミンを結ぶ南部経済回廊上に位置

2. 若くて豊富な労働力

30歳以下が人口の65%を占める若い国
年間20万人が新規労働年齢に加わる豊富な労働力
(第一次産業従事者が多く、供給余力は十分)

3. 投資優遇制度

投資適格プロジェクトには生産設備の輸入税免税、法人税免税。
更に経済特区に入居していると10%の付加価値税が免除。



ポイペトについて

1. タイ国境に位置し、タイ+1として近年注目を集める
2. タイの首都バンコクより車で4時間、シェムリアップより車で2時間
3. 積荷トラックは国境20km圏内の乗り入れ自由
4. 周辺地域を含めると約300万人の労働力



ポイペトPPSEZ

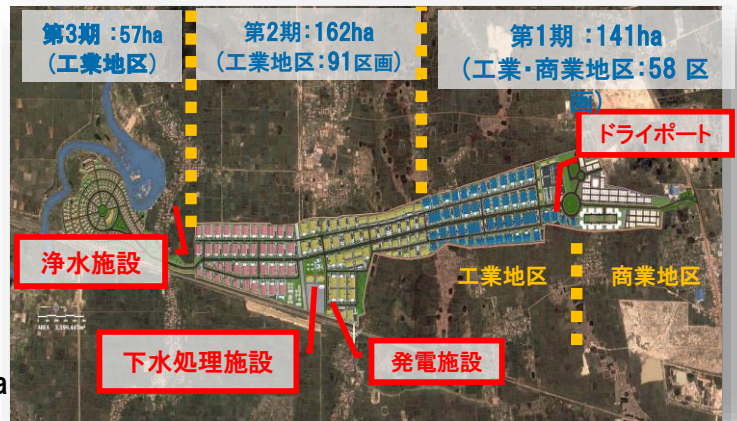
プノンペン経済特区(PPSEZ)

<写真左:ポイペト国境>
<写真右:タイ国境>



プノンペン経済特区 (Phnom Penh Special Economic Zone) 概要

1. 立地
プノンペン市内より 18Km
プノンペン国際空港より 8Km
2. 設立年度 2006年
3. 開発主体
Phnom Penh SEZ Plc.
カンボジア資本 45.09%、タイ資本14.61%
株式会社ゼファー14.17%
4. 総開発面積
360ha
第1期:141ha / 第2期:162ha / 第3期:57ha
*第1.2期は完売、現在第3.4期を販売中
5. 入居企業数 (2020年12月現在)
108社 (うち日系企業44%)
6. 入居企業様
ミネベア株式会社様、住友電装株式会社様、株式会社デンソー様
味の素株式会社様、コンビ株式会社様、等々
7. サポート体制
・日本人3名が常駐
・定例会議(四半期ごと開催)における情報提供
8. 団地内施設
発電所、浄水・下水処理施設、日本食レストラン、ワーカー用ドミトリー、ワンストップサービスセンター 等




ポイペトPPSEZ 概要

1. 立地
タイ国境より 8km
2. 設立年度 2017年
3. 開発主体
Poipet PPSEZ
PPSEZ社 100%出資
4. 総開発面積
68.4ha
第1期:33ha
5. 入居企業数 (2020年12月現在)
1社 (うち日系企業 1社)
6. 開発スケジュール
第一期造成工事中、2018年春より引き渡し開始済



<販売代理店>

 住友商事株式会社
海外工業団地部 第1チーム
チームリーダー 羽田(はねだ)
担当者 井口(いぐち)

Mail: salesmarketing_osip@sumitomocorp.com

TEL: 03-6285-5903

(<https://sumitomocorp-indpark.com/>)

